

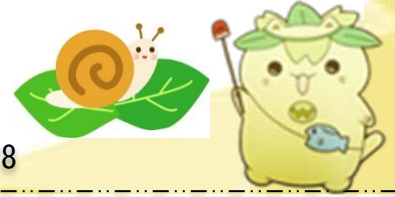
自ら考え、たくましく生きる、
心豊かな子どもの育成
～かしこく・たくましく・あたたかく～

かがやき

2020年6月16日発行

市川市立若宮小学校 TEL (047) 339-2177

FAX (047) 339-2178



全員登校が始まります

今日から約3か月半ぶりに若宮っ子全員が登校します。子供たちの声、机・いすを動かす音、給食のにおいなど、いわゆる「学校」の空気を思い浮かべて一瞬楽しい気持ちになりますが、まずは、感染症予防に努め、全員が健康で元気に過ごせるようにするにはいけないと、身の引き締まる思いです。

「休校中の生活に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。子供たちが不安に思っていること上位3項目は、学習に関すること、友達とのコミュニケーション、感染防止に関することでした。このような子供たちの気持ちに配慮しながら、学習や生徒指導を進めてまいります。全校での登校が前倒しになったことで、教職員も様々な準備を急いでしているところですが、まだぎくしゃくとした対応があるかと思えます。わからないことなどありましたら、お気軽にご相談ください。

アジサイの季節の入学式



6月5日(金)令和2年度の入学式を行うことができました。

104名の1年生全員が出席できたことを大変うれしく思います。

席と席の間が空いているので、落ち着ていられるかを心配しましたが、全員きちんと話を聞くことができましたし、「おめでとうございます。」に対して「ありがとうございます。」と言ってくれました。1年生も入学式を待っていたんだなと健気な気持ちに胸が熱くなりました。

マスクについて

先日、地域の方から『朝、登校途中の児童から困った顔で「あの、すみませんマスクを忘れてしまったので、マスクをもらえませんか。』というお電話をいただきました。学校では、マスクを忘れてしまった児童には、使い捨てマスクを渡して教室に入ってもらっていますが、学校から何かあるたびにマスクの着用をお願いしているので、子供がとても心配になってしまったのだなと気づきました。忘れても取りに戻ったりなくて大丈夫だと担任から伝えました。

また、今後の暑くなる気候を考え、登下校中はマスクを外してもよいという通知が教育委員会からありました。お子さんと相談して対応してください。(体育の授業も原則外して行っています。)

オオムラサキ

今年もオオムラサキの幼虫をいただきました。もりもりエノキの葉を食べて大きくなっています。



職員玄関にいますので、学校にいらしたときにのぞいてみてください。

花ボランティア

職員では手が回らない校舎の裏や校地の周りも草を刈り、花を植えてくださいました。この写真は、若宮小学校のバス停のところ。ありがとうございます。



学校経営ビジョン

遅くなりましたが、今年度の学校経営ビジョンを掲載いたします。例年とは違う学校のスタートではありますが、「自ら考え、たくましく生きる、心豊かな子どもの育成」を目指して、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「保護者・地域・関係機関との連携」それぞれに具体的な手立てをとりまわります。今年度は、6月の学校評価アンケートは行いません。12月には例年通り、学校評価をしていただきますので、よろしくお願いいたします。

若宮小学校学校経営の基本構想図

市川市教育振興計画

人をつなぐ未来へつなぐ市川市の教育

基本的な3つの考え方

- I 多様な人との関わりを大切に、個人の自立を促すとともに、社会の一員としての自覚を養う教育を進めます
- II 一人一人が、主体的に学び、個性を伸ばし可能性を広げることのできる教育を進めます
- III 学びや育ちの連続性と社会との連携を強化し、豊かな人間性を育む教育を進めます

若宮小学校 教育目的：

本校の教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な子どもたちの育成を期して行う。

児童の実態

- ・明るく、素直で学校生活を楽しんでいる。
- ・概ね落ち着いた学習態度が身についている。
- ・国語、算数ともに学力の定着に課題がある。
- ・考えは持っているが表現することに慣れていない。

地域の実態

- ・代々この土地に住んでいる住民と、新しい住民とが混在している。
- ・農地や雑木林などが残る。
- ・起伏に富んだ土地で坂道や細い路地が多い。道幅が狭いのに交通量が多い。歩道のない通学路もある。

1 学校教育目標

自ら考え たくましく生きる心豊かな子どもの育成
かしこく たくましく あたたく

2 経営方針

みんなのよさをみんなでつなぐ、楽しい学校

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の充実
- 2 互いを認め合う人間関係の構築
- 3 自分の健康への関心を高め
- 4 保護者・地域へのスピード感のある対応
- 5 9年間を通しての子どもたちの育成

3 めざす子ども像

工夫しながら学習に取り組む子

自分なりにやり抜く子

互いに認め合う子

4 経営の重点

確かな学力

「主体的・対話的で深い学び」の充実

- ①学習習慣の確立
 - ・「学びのスタンダード」定着（正しい姿勢、鉛筆の持ち方等も含め）
 - ・自主的な家庭学習の励行
- ②学習内容の確実な定着
 - ・既習事項の想起・活用
 - ・個に応じた指導の工夫
 - ・少人数指導、まなびくらぶの効果的な活用
- ③思考力・判断力・表現力等の育成
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（生活科・理科を通しての授業研究）
 - ・体験的学習の計画的な推進

豊かな心

互いを認め合う人間関係の構築

- ①人と関わる力の向上
 - ・相手を尊重した言葉遣い、挨拶の励行
 - ・異年齢交流の推進
 - ・交流学習の充実
 - ・道徳教育、人権教育の充実
- ②安心感のある居場所づくり
 - ・居心地の良い校内環境
 - ・教育相談の充実
- ③キャリア教育、環境教育、国際理解教育、伝統文化に関する教育の充実
- ④読書活動の充実
 - ・隙間時間の読書習慣づくり

健やかな体

自分の健康への関心を高める

- ①体力の向上
 - ・体育授業と日常的な体力づくりの充実
- ②望ましい生活習慣の確立
 - ・ヘルシースクールの推進
 - ・食育の充実
 - ・日常的な衛生習慣の定着（手洗い・うがい・歯磨き・換気など）
- ③安全に対する意識の高揚
 - ・危険予知能力、危機回避能力の育成
- ④学校事故の防止
 - ・適切な施設管理
 - ・適切なアレルギー対応、感染症対応
 - ・「若宮っ子のやくそく」の徹底

保護者・地域・関係機関との連携

保護者・地域へのスピード感のある対応

学校運営協議会
地域学校協働本部

避難拠点連絡協議

- ①保護者・地域の方との積極的なコミュニケーションと連携
- ②学校評価の活用
- ③保護者・地域の方との連携で守る子どもの安全
- ④豊かな教育活動のための地域の教育力の活用
- ⑤必要な支援への迅速な対応

公民館

PTCA

自治会・子ども会

教育センター・児童相談所・子育て支援課など

9年間を通しての子どもたちの育成

四中ブロック連携協議会による連携

- ・サイエンスパーク
- ・合同引き渡し訓練の実施
- ・学習規律の統一化
- ・イエローリボン運動
- ・理科の共同研修